

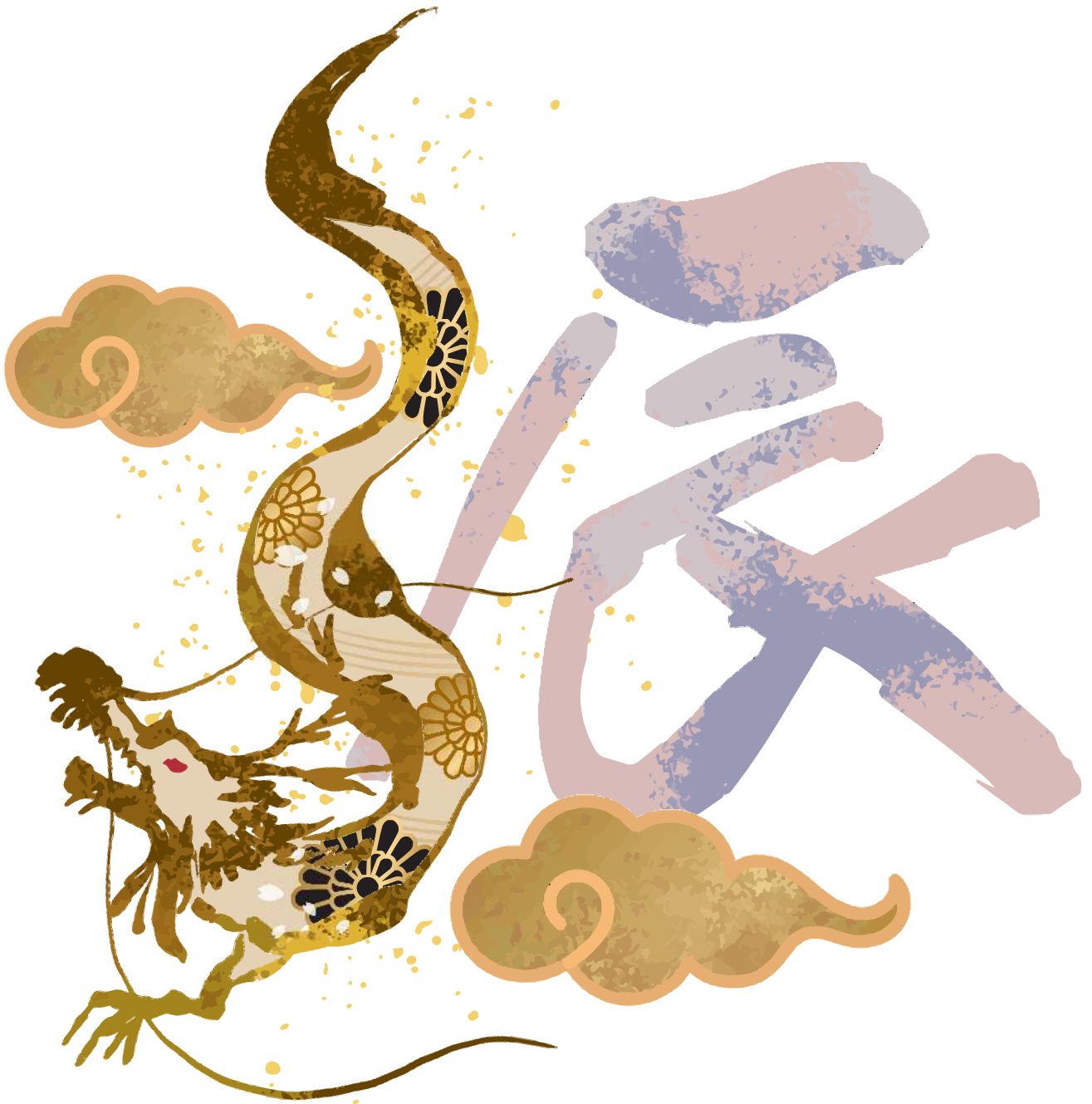
vol.
308
New Year 2024

《特集》
年頭のご挨拶
RKKグループ
新年トップアンケート
年男・年女
川柳コンテスト
結果発表

RYUKAI



RKK Group Magazine
りゅうかい



夢とくらしと文化をはこぶ

 琉球海運株式会社

RKK GROUP

沖縄港運株式会社
株沖縄輸送サービス

宮古港運株式会社
株九州輸送サービス

八重山港運株式会社
株きょうはい

沖縄荷役サービス株式会社
国際輸送株式会社

株沖縄急送
琉海リース株式会社



撮影者：琉球海運 上原 佑貴
撮影場所：中城湾港

Contents **RYUKAI** New Year 2024 vol. 308

4 【特集】年頭のごあいさつ

琉球海運株式会社 代表取締役社長 宮城 茂

6 【特集】RKKグループ 新年トップアンケート

10 【特集】年男・年女

12 職場紹介「琉球海運 福岡支店」

14 RKK Group News

16 川柳コンテスト結果発表

18 社員紹介「株式会社沖縄輸送サービス」

19 私の休日「八重山港運 編」

裏表紙 読者アンケート・Happy Wedding・編集後記
琉球海運グループ人事情報



2024年1月30日発行

発行：琉球海運株式会社 企画部 那覇市西 1-24-11 ☎ 098-868-8167 印刷：光文堂コミュニケーションズ株式会社

謹賀新年

辰

皆さん、明けましておめでとうございませう。

新型コロナウイルスが明け、久しぶりのんびりとした正月休みが過ごせたと思っていた最中、元日に能登半島で大きな地震が発生し、2日には羽田空港で航空機同士の衝突的な衝突事故が発生。日本列島に緊張が走りました。

改めて、自然災害への備えや、事故防止の安全対策に万全を期さなければならぬとの思いを強くしました。

とは言っても、皆さんと共に新しい年をこうして迎えられること大変うれしく思います。年頭に当たりひとことご挨拶を申し上げます。

2023年度の売上高については、すでに公表のとおり過去最高の250億円達成が見えてきました。昨年6月にオープンした「琉球ロジステイクスセンター」がその成果に大きく寄与しています。しかしながら同時に、当社事業のコアである海上輸送部門にあって、各船舶が安全

運航を全うし、その役割を十分に果たしてくれたことや、本社及び各支店所の営業努力や関連グループ各社の協力が、当社の事業収益を支えてくれました。

全役員及び関連各社の皆さんにこの場を借りて感謝申し上げます。

さて今年には、コロナは明けましたが、ウクライナやイスラエル等世界の地政学的リスクは取まる心配がありません。為替相場や人手不足等、先行き不透明な中でこの新しい年を迎えました。物流業界では4月1日から2024年問題といわれるトラック運転手の時間外労働の制限が始まります。

そのような中で、いよいよ当社の「第6次中期経営計画」がスタートします。

私は、第1次から第5次までの計画期間中の当社には、強いフォロワーの風が吹いてくれたと思っております。好調な沖縄経済、ゼロ金利政策そして何よりも安定した航路情勢

です。関連各社の活躍や特質も生かしつつ、お客様との提携を一層強化していきたいと考えます。

計画の第三はコスト削減の徹底です。燃料費をはじめ諸物価の高騰を受け当社のコストは急上昇しています。昨年は海上で省エネ対策が奏功し大きな効果を上げました。政府の燃料油価格激変緩和対策事業が間もなく終了の予定です。引き続き省エネ対策に取り組むと共にその他の部

等、自らの努力もありますが、そのフォロワーの風に乗って私達は船舶を増やし、台湾航路を再開し、施設を造りそして大会社へ移行するなど大きな変貌を遂げました。

それではこの先も同じように強いフォロワーの風が吹いてくれるかといえ、私は必ずしもそうはならないのではないかと思っております。場合によってはアゲンストの風が吹くかもしれません。

対応しなければならぬ課題はたくさんあります。グループアガパンスの強化、デジタル化への対応、社員教育・育成の問題、そして環境問題への対応など沢山ありますが、次の三点を特に申し上げたいと思います。

計画の第一は航路再編です。私達は創業からほぼ沖縄航路だけで商いを続けてきました。2024年問題を契機に本土内定期航路に一步踏み出しますが、これは歴史的にみても新たな段階への挑戦です。簡単ではありません。

門でも、費用対効果の意識の徹底を図って行かなければなりません。年頭から少し厳しいことを申し上げますが、今年には新造船が竣工します。又烏栖には新しいセンターが完成します。これにより我が社とグループの戦力はまたまた一段と強化されます。

先行きの事業環境は不透明ですが、私達の経営資源（人、モノ、金、情報ネットワーク）は秀逸であると思っております。その点で当社の未来は明るいと思っております。その優れた経営資源を生かし、その明るい未来を実現するためには、今年が最も重要な年になるものと思っております。全役員が気が引き締めて、新しい挑戦が始まるこの一年を乗り切る覚悟を持って欲しいと思います。

最後になりましたが、船舶の安全と皆さんとご家族のご健勝を願いまして私の年頭の挨拶とさせていただきます。



琉球海運株式会社
代表取締役社長

宮城 茂

RKKグループ 新年トップアンケート



代表取締役社長
島袋 完徹

◆当社のトップニュース

宮古島にて大型新築工事案件が有り、今年4月より弊社が建設資材等の輸送を請け負う事がほぼ決まりました。元請社との契約はこれからではありませんが、一昨年の石垣向けの施設建設資材輸送と同様、弊社にとって良い結果を期待できると思います。

事故無く安全に輸送する事を旨指してその業務に取り組んでいきたいと思えます。

◆今年の抱負

昨年、弊社は各部署の業務改善を掲げ、取り組んでまいりました。結果、各部署の改善が見られ先々大いに期待するところとす。

客観的に社の経営状況を判断し、業務改善する事で強固な経営基盤を築き、社の未来永劫の存続を目指す。その為に外部からの出向者も引き入れており、今年も更なる改善を目指して取り組みます。

◆コロナ禍を経て変わったこと

コロナウイルス感染症が招いた規制強化で、今迄の状況が変わり、取り扱い貨物量減や営業活動の規制、客先とのコミュニケーション不足等での経営状況も厳しくなりました。しかし感染症の位置づけが見直され、コミュニケーション、営業活動の重要性等が再認識され、今後は弊社の経営状況も良くなるものと確信しております。



代表取締役社長
阿野 一郎

◆当社のトップニュース

昨年、弊社初の女性トラックドライバーが2名入社し、社内新しい風が舞いました。女性の明るい笑い声が事務所内でも響き、現場で働く女性のたくましさを感じました。

また、一名は沖縄県トラック協会主催のフォーサイト大会女性の部優勝し全国大会へ派遣されました。

◆今年の抱負

今年は、「一致団結」を掲げ、琉球海運グループの一員として力強く社会に貢献できる会社を目指します。また今年には会社設立六十周年の節目に当たり、積み重ねた経験を軸に新たな職場環境「女性の登用・活躍できる環境」を作り上げていく所存です。

◆コロナ禍を経て変わったこと

これまで規制されてできなかった社内行事「観月会・忘年会」等が復活し、社員に笑顔が戻り活性化してきた。各種社外研修も復活し社員のスキルアップが図れるようになった。



代表取締役社長
砂川 恵映

◆当社のトップニュース

人事昇格による新任部長4名、次長2名、課長2名の昇格があり、当社の組織体制が一層強化されました。新たな部長、次長、課長の皆様には、経営や目標達成に向けてリーダーシップを発揮して下さることを、またこれまでの実績や能力を生かしながら、会社を引っ張って頂きたいと思えます。引き続き皆様のご活躍を期待しています。

◆今年の抱負

今年の抱負としては、引き続き社員の待遇向上と社員の育成にも注力してまいります。社員がより働きやすい環境づくりや福利厚生充実にも取り組んでまいります。

新たな一年を迎えるにあたり、お客様と社員と共により良い未来を築いていくことを心から願っております。

◆コロナ禍を経て変わったこと

コロナ禍により、オンラインショッピングの需要が急速に増加しました。これに伴い、宅配や配達業務の需要が大幅に増えました。物流のスピーディな対応や効率化を図ることが求められています。またリモートワークの導入などがあり進んでいない為、衛生管理の強化の観点から、より仕事ができやすい環境を作っていく事が課題です。これらも変化に対応し、より良い物流サービスを提供していけるよう努力してまいります。



代表取締役社長
長嶺 直

◆当社のトップニュース

「琉球ロジスティクスセンター」開業への貢献。当センター開業に向けて約3年半前の準備段階から社員を派遣、そして事前研修や開業時の重要な時期にも随時派遣してきました。

派遣した社員それぞれのモチベーションの高さもあり、開業時の作業体制で中核を担って貢献することができた。

当社のノウハウを活かしながら、実際に従事した職員は新たな学びを授けられ、業務を成し遂げた経験が自信となり、会社にとっても貴重な財産になった。「琉球ロジスティクスセンター」が貴重な経験の場になったことに感謝したい。

◆今年の抱負

ついに「2024年」を迎えた。物流業界にとって「2024年問題」は大きなターニングポイントになる重要な局面である。この問題に対応するには、業務の見直しや効率化が不可欠だと思われるが、当社は協力会社があるからこそ、いろいろなサービスを提供できる。日頃から協力会社とはパートナー会議を開催するなど、意思疎通を図ってきた。さらに深化した関係を構築するための施策を実行し、共存共栄の精神で共にこの問題を乗り越えていきたい。

◆コロナ禍を経て変わったこと

人生観が変わった。人生観となると言い過ぎかもしれないが、ふざけ表現がないので、感染拡大時には、さかんにソーシャルディスタンスが叫ばれていたが、物理的な距離だけでなく心の距離まで遠ざかった。当時の経験から、社会生活を送る上で人への絆がいかに大切かを改めて痛感した出来事がコロナ禍であった。追記、体型も変わった。



代表取締役社長
新川 正人

◆当社のトップニュース

当社のトップニュースは、職員有志が創業60周年を記念し実施した「みなのお仕事見学会」です。当日、子供達との乗船前学習では、「かりゆし」の積載能力（ヤン、トラック及び乗用車の積載台数）を紹介し、それらを一列に並べた長さ2,890メートルは、港からどこまで（結果、真喜良小学校）の距離かを想像してもらいました。子供達からは感嘆の声が上がり、その後の「かりゆし」と荷役配送車両（トラック、冷蔵車等も含む）の見学会は、子供達の集中力が途切れる事なく終始笑顔の無事故で終了できました。撒いた種は、将来の採用に繋がるかを今期待。

◆今年の抱負

今年、石垣在任も4年目に入り、目の前の課題に取り組むも、越年において完結できぬ課題が未だ散在しています。ヘッドワークをもつて取り組むべき事。社内での理解を得ながら確実に進めねばならない事。役員間における報連相が綿密に実行され結果が伴う環境作りに一層励んで参ります。

◆コロナ禍を経て変わったこと

新型コロナウイルスが世界を席巻し、その春学生生活をスタートさせた大学4年生は、この3月に卒業を迎えます。彼らは、コロナ禍前の華やかな学生生活を知らず。彼らは、私達は何を失い何を得られたのか？ 会社経営においては、経済の落ち込みに伴う減収や社理並に事業継続に向けての融資を受けるにも至りませんでした。

それでは何も変わらなかったのか？ RKKグループの役員は、エッセシャルワーカーとしての立ち位置を再認識したものと確信していません。一般の人々が、普段の生活維持に欠かせない物品を安心安全確実に輸送する「これ、私達グループの使命である」。



代表取締役社長
高宮城 実人

◆当社のトップニュース

昨年6月、当社の役員人事があり、翁長前社長から高宮城が代表取締役となり、専務に玉城、常務に佐藤が就任、新体制へと移行しました。更には各支店が全て入れ替わり、大幅な体制変更の年となりました。同じ11月には那覇支店がましまりに移転、新事務所新たな営業活動の展開を開始いたしました。

◆今年の抱負

真っ先に対応すべき大きな課題は、いわゆる「物流24年問題」。関係会社、庸車先の皆様と更なる関係強化を図り、予想される難題に対処していきたい。また、昨年から進めている情報の電子化やDX推進等に対して、より具体的な施策を実施し、業務の効率化を進めると共に、喫緊の課題である各地のCFE、ヤードの狭小化についても思い切った施策で進展を図る所存です。

◆コロナ禍を経て変わったこと

昨年12月、数年ぶりに琉球海運㈱東京支店と当社で合同忘年会を開催、大いに盛り上がりました。コロナ禍で最大のマイナスはコミュニケーション不足との認識から、コロナ禍を経て、顧客や関係会社との関係性について再考が必要と感じております。今後の経営方針や営業の在り方も含め、変わるべき事、逆に継続していく事をしっかり見極める事が肝要かと思えます。





株式会社九州輸送サービス 代表取締役社長 宇都宮 剛

◆当社のトップニュース

シンRKK鳥栖物流センターの新設着工について 昨年7月に旧RKK鳥栖物流センターの新築着工を実施しました。ここに至りますのは、琉球海運(株)及びグループ各社の皆さまの絶大なご支援とご協力の賜物であると深謝致しております。更には、建設資金の一部を弊社旧社屋の売却代金を充当しており諸先輩方のご努力のお陰と感謝しております。今年4月末の完工予定であります。是非当地へお越しの節はお立ち寄りくださいませ。

◆今年の抱負

ここ数年と同様に、果敢に攻めを重視した経営とリスク頭在化前の積極的なデیفENSE型投資の実行を行って参ります。この両輪のバランスをとることで5年後、10年後の継続した成長を図ってまいります。

◆コロナ禍を経て変わったこと

コロナ以前にいち早く戻ること柄、戻ってはいけない事柄、コロナ禍を通じての気づきを持ち続ける事、等々の人々の行動や意識を皆々が感じ続けるようになったことや風化させず調和をとろうとすること。



株式会社きょうはい 代表取締役社長 嘉数 正春

◆当社のトップニュース

近い将来迎えるであろうドライバーの高齢化や自身の後継者不在問題等が発生している状況であります。現在の弊社の社内内容ではトラック運転業務作業以外の職種無く高齢化による安全運転や作業で個人の体力差で支障が出て配置転換ができない不都合な状況になるかと思っております。現在それを避ける為の方向性を模索押し進めている最中です。

◆今年の抱負

今現在抱えているいろいろな諸問題を早急に円満解決処理して行きたいと思っております。それを乗り越えないと健全な組織に向かって行けないかと思うこの頃です。

◆コロナ禍を経て変わったこと

未だ完全に終了したとは思えませんが公共の場所や金融機関ではマスク着用しないとその場所に入りにくい雰囲気があります。衛生管理に気を使う環境が数年続き社会や色々な職種の店がきれいになったように感じられます。その点は良いかと思っております。

幸い私たちの国日本は世界的に見ても衛生管理が高いレベルの方だと思っておりますが今後新型の未知のウイルスが発生した時これまでのパンデミックの経験が役立つから早い終焉へ向かうことができればと思います。



国際輸送株式会社 代表取締役社長 宮城 勝

◆当社のトップニュース

トラック会社にとって安全の基準となる「マーク」を取得しました。運行部の2023年度の目標に掲げ取得を開始し12月に取得することができました。これまでドライバーが安心して運転できるように、老朽化した車両の代替を完了。次なるステップとして運行管理を徹底して事故防止と運転手の安全確保に取り組んでまいりました。GTR取得で安心することなくさらなる安全基準を求め運行管理を徹底します。琉球海運グループのラストマイルの配送を安全に担うべく取り組んでいきます。

◆今年の抱負

昨年、残念ながら倉庫内での人身事故が発生しました。現在、倉庫内作業の安全対策に取り組んでおり、年明け本格的な取組を開始します。これまで、できるだけ多くの荷物を荷崩れせずへ、スピードを重視したスレッションになってしまいましたが、今後は、安全と適正な作業量を設定すべく検討いたします。そのことが事故防止、貨物損傷防止につながると全員で認識することを目指します。一方、昨年同様、慢性的な人員不足が続いており、職場環境や処遇改善により、定着化が重要な課題となっております。それを実行するためには、利益率の向上が必要となります。取引先様との交渉を行い、利益率の低い業務については返上することも含め取組を強化いたします。社会を支える社員を育てる。念頭に社員一人ひとりに取組んでいきます。

◆コロナ禍を経て変わったこと

社会生活はコロナ禍以前に戻ってきていると感じているので、特に変わった事はない印象です。コロナ禍において多少はありましたが、当社売上への影響は少なく、社会の基幹的業務を担っていることが確認できました。感染症の対応も少しは知見を得たと思えます。地球の温暖化、外国人観光客の増加により、新たな感染症発生・蔓延は、近い将来もあると思います。その際には、職員の安全確保を最優先にしながらも社会に必要な業務が継続できるように対策ができればと思います。

本年が琉球海運グループ全体にとって大きな事故・災害がなく、実り多い年となることを祈念いたします。



飛躍する辰年に



琉海リース株式会社 代表取締役社長 山城 博美

辰(龍)は、十二支中唯一実在しない想像上の動物である。そもそも干支は中国に起源があり、龍を畏敬する中国人が尊崇のあまりこじ入れたようだ。かの国において龍は高貴な存在であり、後に皇帝など権力の象徴、威厳発揚に利用される。時を経て火に弱い木造建築物だらけの日本に渡ってきた龍は「水の神」となり、広く庶民に浸透した。西洋にも「ドラゴン」なるものがあるが、これは邪悪な存在であり、姫などを拐かした末英雄にやっつけられている神話画などが面白い。

絵画と言えば日本の龍は室町から江戸期において格好のモチーフだった。北斎の絶筆とされる『富士越の龍』も雄大な富士の上空を天に登る龍である。これを観ると「あと10年生きたられば本物の絵描きになったの」という北斎の向上心、矜持と一種の無念さが伝わるようだ。ラファエルロや青木繁のような例外はあるが、画家はどいう訳か概して長命である。北斎も88歳まで生きて世界的な大作を多数画いたが(生涯10万点とも)、彼の望み通りあと10年作画活動できたらどれだけの傑作が生まれたか、惜しい気もする。

龍について沖縄との縁で言うと、再建中の首里城は北京の紫禁城を模して建てられたため龍がシンボルであるが、その爪は大明に敬意を表して4本。季節になると市場を賑わすドラゴンフルーツは、単

に外観が龍の鱗に似ているからだとか(なお栄養は豊富なる由)。因みに龍との関連はないが浦添美術館は北斎自筆の『琉球八景』を所持している。私見ではこれは県民の至宝であり、適宜公開してくれるのは嬉しい。勿論北斎が来琉した訳ではなく『琉球国史略』という地誌の挿絵を基に制作したと言われている。

龍について興味深いのは、ライバルの虎と並立・対

局をなす言葉が多いことである。例えば「竜吟虎嘯」「竜虎相撃」「越後の竜、甲斐の虎」…特に多いのは四字熟語で、「竜騰虎躍」「竜攫虎搏」「竜騰虎距」「竜蹯虎視」「竜跳虎臥」…(まだあります)

いずれにしても勢い、吉兆などを表象するめたい干支には違いない。わがグループも一致結束し龍にあやかって飛躍・上昇する辰年にしようではないか。



葛飾北斎「富士感龍図」 引用元:pinterest.co.uk

2024年 令和6年 年男・年女

塞翁が馬



株式会社沖繩輸送サービス
那覇支店 主任
西銘 桂子
Birth 1976

昨年移転した広く綺麗な新事務所で、気分も快適に仕事もさらに充実しています。今年は辰のように力強く、仕事でも輝ける年になるよう励んでまいります！

凡事徹底



株式会社沖繩急送
営業本部 取締役部長
中元 秀作
Birth 1976

今年も健康第一に仕事もプライベートもより充実した年となるよう、積極的に色々なことに挑戦したいと思っています。

今年は同事業
ポジションに!!



沖縄港運株式会社
営業部 営業課
天久 ころこ
Birth 2000

昨年は体調を崩しがちだったので、体調管理にも気を付けながら自分で出来ることをもっと増やしていきたいと思っています。

凡事徹底



沖繩荷役サービス株式会社
港運部 作業課 係長
宮良 善彦
Birth 1976

まずは家族と自身が健康でいられるように。そして、仕事もプライベートもひとつずつ丁寧に取り組んでいきたいと思っています！

有言実行



八重山港運株式会社
港運部
金城 常義
Birth 1988

新年あけましておめでとうございます。今年は昨年よりも活動的行動力のある人になり、会社や地域社会に貢献できる人になります。

起きて働く果報者



株式会社沖繩急送
西崎営業所 FFLチーム
玉城 利枝
Birth 1976

新年明けましておめでとうございます。今年も仕事とプライベートを全力で取り組み、また日々楽しみながら過ごしたいと思っています。

饒舌多発!!



琉球海運株式会社
船舶部 運航担当
杉本 裕哉
Birth 1988

私の今年の抱負は人前で話ができるようになる、陸上勤務となり新しい環境での勤務となったからこそ異なった視点から求められるコミュニケーション能力を磨いていきたいです。

不撓不屈



宮古港運株式会社
作業部 次長
與那覇 康隆
Birth 1976

時がタツのは早いもので入社して30年になりました。今年もたくさん遊んでツライ事にもめげずドんな事にも挑戦してしょうじんして、よい1年となるように頑張っていきたいと思っています。

- 辰年生まれの仲間たち**
- 昭和27(1952)年生まれ
昭和39(1964)年生まれ
平成12(2000)年生まれ
昭和63(1988)年生まれ
- 宮城茂(琉球海運)
 - 昭和39(1964)年生まれ
清水進(琉球海運)
 - 伊佐広(琉球海運)
 - 鹿島健(沖繩港運)
 - 富間聡(沖繩港運)
 - 仲本ひとみ(沖繩港運)
 - 宮城聡(沖繩港運)
 - 親川新玄(沖繩港運)
 - 外間隆(沖繩港運)
 - 宮城光清(沖繩港運)
 - 慶田高昇(沖繩港運)
 - 徳田里美(沖繩急送)
 - 大城武信(沖繩急送)
 - 鳥袋勉(沖繩急送)
 - 我那覇尚(沖繩荷役サービス)
 - 金城勝昭(沖繩荷役サービス)
 - 玉城吉則(沖繩輸送サービス)
 - 昭和51(1976)年生まれ
高田恵子(琉球海運)
 - 瀬川博光(琉球海運)
 - 瀧尾洋一郎(琉球海運)
 - 山内健(琉球海運)
 - 新垣良博(琉球海運)
 - 洲鎌勝之(沖繩港運)
 - 宮城幹(沖繩港運)
 - 知念良高(沖繩港運)
 - 三島秀人(沖繩港運)
 - 平良影健(沖繩港運)
 - 久良あづさ(沖繩急送)
 - 宮城桐子(沖繩急送)
 - 比嘉雄二(沖繩急送)
 - 上原研作(沖繩急送)
 - 嘉数満(沖繩急送)
 - 屋良良(沖繩急送)
 - 金城一樹(沖繩急送)
 - 親盛良太(沖繩急送)
 - 中村綾人(沖繩急送)
 - 國仲大輔(宮古港運)
 - 前里綾子(宮古港運)
 - 松田勝好(沖繩荷役サービス)
 - 玉城洋(沖繩荷役サービス)
 - 平良剛(沖繩荷役サービス)
 - 平成12(2000)年生まれ
山城紋華(琉球海運)
 - 名嘉山大助(琉球海運)
 - 津波大(琉球海運)
 - 儀間光永(琉球海運)
 - 勝連翔太(琉球海運)
 - 儀保和彦(沖繩港運)
 - 親泊健(沖繩港運)
 - 前田晃太郎(沖繩港運)
 - 鳥袋祥吾(沖繩急送)
 - 宮城樹(沖繩急送)
 - 山里哲矢(沖繩急送)
 - 南風原宏樹(宮古港運)
 - 請盛宏太(八重山港運)
 - 平成12(2000)年生まれ
山川航太郎(琉球海運)
 - 中林新(琉球海運)
 - 城間諒介(琉球海運)
 - 畑中海里(琉球海運)
 - 小橋川利羽(琉球海運)
 - 山川真生(琉球海運)
 - 銘野勇弥(琉球海運)
 - 玉城秋稀(琉球海運)
 - 梅川翔平(琉球海運)
 - 渡慶次彪(沖繩港運)
 - 金城杏聖(沖繩港運)
 - 鳥袋綾聖(沖繩急送)
 - 下地美夢(沖繩急送)
 - 具志堅仰(沖繩急送)
 - 知念優斗(沖繩急送)
 - 日高裕也(沖繩急送)

支店周辺スポット



新年は恒例、
榎田神社でお参り！

本船出港立会い

本船担当、山川係長に密着！



船内での積み付けも問題なし！



現場に到着したらまずはヤードをチェック！

荷役会社と積み漏れ等がないか最終の確認



無事、出港しました。

ご安航を!!



琉球海運株式会社 福岡支店



福岡支店
メンバー

(後列左から) 山川晋徹係長、酒井博登課長代理、上間共課長代理、田場勝樹、又吉正一郎係長、嘉手刈文士係長

(前列左から) 地頭所レイナ、屋良文平課長、金城勝哉支店長、比嘉香織

「沖縄県の生活を担う博多航路」
沖定会のネットワークを通じて幅広い営業展開。
お客様へ安心と安定、そして最速の輸送を提供いたします！

私たち福岡支店は総勢10名のメンバーで構成されており、週6便体制という配船スケジュールの元、ブッキング業務、港での現場立会い業務、営業活動をしています。

扱う貨物は様々で日用品、食品、建築資材、車両等、沖縄で消費されるあらゆる物が福岡から出荷されており当社の貨物量全体の3割強を担っています。特に、リードタイムの短さから食品関係の貨物が多いのが博多航路の特色です。

日曜日以外は毎日船が入ってくる為、支店内だけでなく沖定会の皆様ともチームワークを大切に圧倒的な貨物量を安定的に運んでいます。

支店の雰囲気は家族のようで周辺にはお昼も夜も楽しめる観光スポットや美味しい食べ物もたくさんあります。福岡に来た際は福岡支店へ是非お越し下さい。そして、転勤未経験の若手の皆様、よかとこ福岡支店へきんしゃい！

LEADER'S VOICE

琉球海運福岡支店
支店長

金城 勝哉

博多航路の特色として沖縄定期航路連絡会、通称「沖定会」と呼ばれる5社（日本通運㈱、博多港運㈱、船共進組、船シーゲートコーポレーション、船九州輸送サービス）と協力し、豊富な輸送ネットワークでお客様のビジネスを支えています。

また、RKK博多港総合物流センター及び九州輸送サービスが手がけている今年4月末に竣工予定のシンRKK鳥栖物流センター（仮名称）の充実した倉庫も駆使し、お客様のニーズに合ったサービスの提供をしております。



RKK Group News

琉球海運グループ内の出来事あれこれお知らせします

琉海ロジステイクス株式会社

琉海ロジステイクス(株) 職員大感謝祭

琉海ロジステイクス(株)豊見城営業所(琉球ロジステイクスセンター内)、中城本社(RKK中城総合物流センター)にて職員大感謝祭が開催されました。12月8日に豊見城営業所で行われた大感謝祭では、昨年引き続き人気のキッチンカーがセンターに集結し、各店舗には行列できる

ほど大盛況でした。12月15日の中城本社感謝祭では、初の企画となるお鍋(ヤギ汁、ソーキ汁)が職員の皆様に振る舞われ、おかわりや持ち帰りの方が続出しました。琉海ロジステイクス(株)ホームページにて感謝祭の様子をアップしていきますので是非ご覧下さい。



行列のできるキッチンカー (豊見城営業所)



こちらから感謝祭の様子をご覧頂けます



感謝祭ポスター

八重山港運 株式会社

狙え! 新規輸出業者様!

当社が2023年10月に重量確定事業者になったことにより、琉球海運外航線と提携しているFEEDER船社のコンテナと航路を利用し、輸出範囲の拡大が可能となった。

今まで、那覇経由で特産物を輸出していたお客様に石垣からの輸出が可能になったことをアピールしたい。また、国外のお客様への販路拡大を考えている業者様にもやらびIIから海外に輸出するよう斡旋し、島の物流に貢献していきたい。



琉海マリンガイズ 吉山主将による決意表明

昨年3月に開催されたWB C世界ワールドベースボールクラシック。

野球好きの私にとっては、最高にたまりませんでした。特にメキシコ逆転サヨナラの場面は何度見ても鳥肌がたつ程、興奮しました。日本中が歓喜と興奮に包まれる中、琉海マリンガイズも昨年の4月から活動を活性化させていきました。ご存じの方も多いかと思いま



【Main】

印象的だった仕事

グループ戦略室 榎原 開



カイカイ

新年明けましておめでとうございます。本年も皆様にとって素晴らしい年になるよう心よりお祈り申し上げます。

さて、私事ですが入社6年目になりました。入社から5年間は営業部に所属していましたが、昨年4月からグループ戦略室に異動し、主に倉庫の維持管理を担当しています。ガラッと業務が変わり新鮮な日々なので、今回は特に印象的だった仕事を2つ紹介します。まず1つ目は、**台風6号の倉庫被害修繕**です。(新春からスイマセン) 昨年8月の台風6号は長期間沖縄周辺にあったため、船のスケジュールが大きく乱れ復帰に時間を要し、県民生活に大きな影響を与えました。当社の倉庫では、シャッターが壊れて雨水が侵入したり、風で飛ばされたパレットがフェンスを直撃し変



形させたり、分電盤の扉が外れたり、被害額は五百万になりました。修繕業務自体は被害箇所を業者に見てもらい、保険申請をして修繕するというシンプルなものですが、施設を維持することは大変だと実感する機会になりました。

2つめは**琉球ロジステイクスセンター(RLC)の駐車場ペンキ塗り**です。RLCの駐車場は契約者ごとに位置が決まっています。その位置をわかりやすくするために地面にペンキで契約者名を書きました。僕は船会社に就職したんだよね?と思いがちながら作業していましたが、終わってみれば自分たちで手をかけたことで倉庫に愛着が湧きました。施設愛を育てるという意味では、外注せず自前で頑張ることというかも知れません。ペンキはなるべく踏ま



今回は2つご紹介しましたが、グループ戦略室ではグループ各社の運営サポートや、ジュニアボードクラブの運営といった業務も行っていきます。様々な場面で一緒に働く機会があるかと思いますが、本年もグループ戦略室をどうぞよろしくお祈り致します。最後まで読んで頂きありがとうございます。



イオン琉球様 VS 琉海マリンガイズ



りゅうせき様 VS 琉海マリンガイズ

すが、琉海マリンガイズは昔からある弊社の野球チームです。昔は一般の大会にも参加していたと聞きますが、ここ最近ではコロナの影響もあり、年に数回試合を行う程度でした。ただ、昨年度は4月〜9月10月以降はプロ野球キャンプなどでグラウンドの予約が難しくなっていました。結果は0勝5敗と全敗で日本代表のようにはいきませんでした。しかし、試合を重ねる度にヒットの数は増え、ミスの回数

を開催できればと思っております(笑)

仕事だけでなく、スポーツでもつながることでより一層グループの一体感も増すのではと思います!その際はグループ会社皆様のご参加をお願いします(笑)。今年も昨年以上に活動していきたいと考えております!今年のマリンガイズはひと味ちがうな!!と思わせる活躍を期待してください(笑) それでは皆様、本年も琉海マリンガイズを何卒よろしくお祈りいたします。

川柳コンテスト結果発表

テーマ「週末」

審査投票の結果、以下の4名の作品が入賞となりました。他にも家族との時間や趣味についての作品、月曜がまた来ることを嘆いたり週末でも仕事に追われている様を描いたりといった作品などがあり、どれも面白い作品ばかりでした。たくさんのご応募、投票のご協力誠にありがとうございました。次回コンテストもどうぞご期待!

その他応募作品 Pick up!

- 週末や 庭も無き家の 植木花
 - 日曜日 何もやらずに また後悔
 - 飲んだくれ 生活変わり 妻とイヴ
 - 週末は ゴルフで上司と 遭遇す
 - 今日鍋 白菜長ネギ BIGだね
 - 週末に 飲み会出かけ 家庭終末
 - パンナ岳 ゆっくり走る 景色見て
 - しゅれいII みおくりながら かえるみち
 - ブランチに 主な糖質 アルコール
 - みなと街 満ちる人波 未だ乗れず
 - 山登り 下り気をつけ トレイルラン
 - 我が娘 週日バジャマで 汚ギヤルかな
 - 「サザエさん」そろそろ気持ちが 減入るころ
 - 土曜日に 休みを取って 花金に
 - 春に向け ランドセル選び 子とイオン
 - アクセサリー てづくり市で ポーナスカ
 - 土曜日に 家事に追われ 休日か?
 - 風吹けば 鈴が鳴るなり 営業部
 - サンデー ワタシの心は もうマンデー
 - へとへとだ 平日会社 土日孫
 - 来週の タスクを洗い 磨く靴
 - FRIDAY わしの心は もうSATURDAY
 - 合戦に 知るも知らぬも 画面越し
 - 週末は 女房と飲んで 点検ぎ
 - 週末に 街で見かけた 上司避け
- e t c :

子ども最優秀賞

川満 りさちゃん
(株沖縄急送 川満文昭様)

ボードゲーム「カタン」贈呈



パパとママ

スマホばかり
見ないでよ

☆届けこの思い!



優秀賞

琉球海運(株) 企画部
村田 和樹様

もとぶ牛ロースステーキ 贈呈



酔いつぶれ

休みもつぶれ

顔つぶれ

☆次週末必ず挽回しましょう。



優秀賞

株沖縄急送 運輸部作業課 課長
川満 文昭様

北海道産毛ガニ 贈呈



わざとかな

週末狙って

来る台風

☆共感の嵐!



最優秀賞

琉球海運(株) RLCプロジェクト推進室
新垣 優紀様

ディナークルーズペア招待券 贈呈



晩酌を

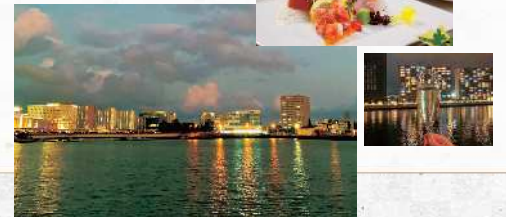
決意すれども

子と寝落ち

☆家族の温かさにはほっこり。



※画像はイメージです。



MY HOLIDAY

私の休日

八重山港運 編



天気の良い休みの日には、愛車のハーレーダビッドソンに乗って島内狭しと走り回っています。島でのツーリングにも飽きてきたので、沖縄本島や本州まで走りに行くのが今後の目標です。

港運部 主任 渡嘉敷 信人

休みの日は、ほぼ愛犬たちとまったり過ごしています。犬もドライブ大好きなので、海や山に行くと島の恵みを満喫しています。



営業部 主任 阪井 晴美

私は中学校男子バレー部のコーチをしています。休日は体育館で部員たちと汗を流しています。先に行われた新人戦では準優勝でした。ちなみに隣に居る5番は息子です(笑)



陸運部 請盛 宏太

私は、休日には友人たちと沖釣りに行く事が楽しみです。釣りに行く日は前日にどんなに飲んでも早起きして海へ向かいます。沖に出れば気分爽快!二日酔いも吹き飛びます!



陸運部 次長 仲間 健作

私はインドア派なので、休日も家で過ごす事が多いです。コロナをきっかけに始めた新しい趣味のギターをジャカジャカしながら明るいうちから一杯やるのが私の休日の楽しみ方です。脱前は聞かないでください(笑)

安全衛生推進室 上地 圭



私の休日の過ごし方は、愛する家族とお出かけとお散歩です。コロナの影響も殆どなくなり、わが島にもたくさんのイベントが開催されています。休日前には妻とどんなイベントがあるかリサーチして家族で参加することが幸せです。子供たちはイベントよりも、週末の私とお散歩しながら買い食いするのが楽しみの方です(笑) もちろん妻には内緒で!!

港運部 主任 山城 善斉

社員紹介



株式会社 沖縄輸送サービス

OYS

皆さま、明けましておめでとうございます。

社歴の長いベテラン社員が多い我が社ですが、成長著しい若手社員たちも日々業務を頑張っております。今回はそんなOYSが期待を寄せている社員3名を紹介いたします。以後お見知りおきのほど、どうぞよろしくお願いいたします!



木下 凛太郎

福岡支店 2023年5月入社

《担当業務》

荷主対応、輸送貨物管理。配送打合せなどを担当しています

《自己紹介》

昨年の誕生日8月1日付で正社員採用となりました福岡支店木下凛太郎と申します。福岡県と隣接する熊本県出身です。前職は自動車販売の営業だったため、現在の業務に関しては不慣れなことばかりですが、先輩方からたくさんのお話を学ばせていただいて、日々の業務に取り組んでいます。担当している業務はもちろんです、早く一人前となって新しい業務も任せてもらえるように努力してまいります。グループ各社の皆さま、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

■ 佐藤 務より

3名とも明るく元気な自慢の社員達です。今後、沖縄へ出張する機会も多々あるかと思いますが、お酒を飲み交わしながらでもグループ各社の皆さまとコミュニケーションを深めてもらえたらと思います。今後の社業発展に貢献してくれることを期待しています。



又吉 利於

東京支店 作業課 2023年1月入社

《担当業務》

貨物荷受、固縛作業など

《自己紹介》

沖縄県与那原町出身です。入社してちょうど1年が経ちました。前職は運輸とは全く関係がなかったため、初めてのことで戸惑うことも多くありましたが、入社後にフォークリフト免許も取得して、上司や先輩方に作業を習いながら毎日の業務に励んでいます。まだまだ未熟はありますが、これからも皆さんのお役に立てよう精一杯努めてまいります。今後ご指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



中村 あやめ

東京支店 業務課 2020年11月入社

《担当業務》

出港船貨物荷受業務、請求書作成などを主に担当しています

《自己紹介》

正真正銘のうちのなんちゅ、生粋の「てだっこ(浦添の子)」です! 趣味は料理と、最近始めたヨガです。自他ともに認める食いしん坊なので、これ以上太りすぎないよう運動で抗っています。食べる事はやめません!皆さんからの誘い、いつでもお待ちしております。 上京して約3年が経ちました。右も左も分からなく不安だった入社当時を思い返すと、ここまで成長できたのは先輩方の厳しくも温かなご指導と、同僚や後輩の存在のおかげだと感謝しています。 今後も日々のコミュニケーションを大事に、ひとつひとつの仕事を丁寧かつ柔軟に対応できるよう精進してまいります。



「りゅうかい」グループ報 WEBアンケート実施中!!



読者の皆様のご意見を今後のグループ報コンテンツ企画の参考にさせて頂くためアンケートを実施します。
 今後も読みたい記事内容、新しく企画して欲しいコンテンツなど、たくさんのご意見をお待ちしております。
 回答はスマホから簡単にできます。(二次元バーコードよりご回答をお願いします)

アンケートキャンペーン

抽選で「商品券(500円分)」を
プレゼント!!

【期間】2024年1月30日～3月31日

HAPPY WEDDING



新郎 山入端 翔伍(琉球海運 総務部)
 新婦 山入端 舞

- 入籍日 2023年11月22日
良い夫婦になれるように♡
- お相手をお願いしたいことは?
夫から/趣味の時間を自由にしてくれてありがとう。引き続きよろしくお願いします。笑
妻から/毎日幸せをありがとう!これからもお互い感謝の気持ちを忘れず楽しく過ごしていこうね。
- どんな家庭を築いていきたいですか?
家族みんな健康で笑いのたえない家庭



新郎 長嶺 純(琉球海運 企画部)
 新婦 長嶺 朋花

- 入籍日 2023年9月19日
妻の誕生日に合わせて
- お相手をお願いしたいことは?
夫から/仕事無理せずに
妻から/これからもよろしくね
- どんな家庭を築いていきたいですか?
お互いに支え合える家庭



新郎 備瀬 周(琉球海運 東京支店)
 新婦 備瀬 美奈子

- 入籍日 2023年8月4日
2023年で一番縁起が良い日とされていたから
- お相手をお願いしたいことは?
夫から/健康管理お願いします!
妻から/カフェイン摂取はほどほどに...
- どんな家庭を築いていきたいですか?
何でも相談し合える家庭

RKK Group Human resources

琉球海運グループ 人事情報

琉球海運 株式会社

令和5年11月1日
海上【本採用】
甲板員 名嘉 栄作(試採用)

令和5年12月1日
海上【異動】
船舶部運航担当
杉本 裕哉(一等航海士)

令和5年12月31日
陸上【退職】
神里 貞枝(企画部)

編集後記 Editor's Note

- 某局の皆様、弊社グループはいかがだったでしょうか?
ご意見ご感想お聞かせください(^_^)
軽度船酔い少年 A
- 偶然にも昨日JBC女性部会にて「生き残ったのは大きな種でも強い種でもない。変化した種だけだ(ダーウィン・進化論)」が紹介されました。琉球海運も倉庫を建て、船会社から総合物流企業へ変化してきているなと感じました。
タイガーウッズ
- 本誌で琉海マリンガイズの紹介がありました。RKKにはもう一つ、琉海パドミントンクラブがあります。毎週火曜日19時半から那覇中学校にて、老若男女問わず和気藹々と活動していますので、気になる方は是非遊びに来て下さい!
経理三年生
- 今年(勉強に)やる気出すよ!と、毎年同じことを言ってはやらない息子に自分の姿が重なり、今年こそは締切に余裕をもって原稿を提出する!と心に決めたものの、今日はその締切当日でした。皆さまにとって素晴らしい一年でありますように。
ミドリノツバメ
- 昨年末、我が社は忘年会ができなかったのですが、代わりに新年会が開催されました。余興として若手と一緒に初めめ女装をしたのですが、50歳にもなった自分に何かの可能性を感じました(笑)
ジミでヘン
- 2024年 目覚めの年か:
琉海マリンガイズをこれからもよろしく願っています。
トーマス
- 数年前に入社して配属された企画部。当時、グループ報の担当をしていたことを思い出して気持ちには完全にエモーションナルに。そして何より内容が毎年ごとに進化しており、編集委員の皆様のご尽力に感謝。謝辞。
寒いいやだ
- 残業中、美味しい食べ物を持ってくださる皆様にこの場を借りて心より感謝申し上げます。皆様からの優しさでいつもお腹いっぱいです!!
チーズ抜きタコライス